

2024年度

第35回 京都大学防災研究所 公開講座

京都で育む 防災研究の新展開

2024年 **9月14日** **土** 10:00~16:30

ハイブリッド開催

宇治会場 | 京都大学宇治キャンパス きはだホール
〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄
JR黄檗駅から徒歩5分 京阪黄檗駅から徒歩6分

オンライン | Zoomミーティング形式

受講料 | 無料(事前に受講申し込みが必要です)

定員 | 会場280名/オンライン300名(いずれも先着順)

対象 | 一般・実務者・大学生・高校生

問合せ先 | 京都大学防災研究所公開講座事務局
〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄
京都大学宇治地区事務部研究協力課拠点支援掛
メール▶kokai06@dpri.kyoto-u.ac.jp
イベントページ▶<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/news/21197/>



本講座は、土木学会認定
CPDプログラムです

受講申し込みは
こちらから→



プログラム

| | |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:30 | 開場 |
| 10:00~10:10 | 開会の挨拶 所長 堀 智晴 |
| 10:10~11:00 |  京都府南部で身近に発生する地震 宮澤 理稔 地震防災研究部門 教授 |
| 11:00~11:50 |  物理探査とAIで見る京都盆地の地下構造 林 宏一 斜面防災学研究センター 教授 |
| 11:50~13:00 | 昼休み |
| 13:00~13:50 |  土石流災害のリスクを知る 中谷 加奈 気象・流域災害研究部門 教授 |
| 13:50~14:40 |  底生動物から見た日本の河川の特徴と 宇治川の特殊さ 小林 草平 水資源環境研究センター 准教授 |
| 14:40~14:45 | 休憩 |
| 14:45~15:35 |  「自らの命は自らが守る」を問い直す 松田 暁子 巨大災害研究センター 准教授 |
| 15:35~15:45 | 休憩 |
| 15:45~16:25 | 質疑(質問は会場受講者のみ) 講演者一同 |
| 16:25~16:30 | 閉会の挨拶 副所長 矢守 克也 |

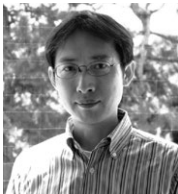


京都大学防災研究所

Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

京都で育む防災研究の新展開

京都・宇治を拠点とする京都大学防災研究所は、半世紀以上にわたり、京都で育まれた防災に関わる「知」を日本そして世界へと発信してきました。今回は防災研究所の取り組みの中でも身近な話題、京都にまつわる防災の話を中心に紹介いたします。



京都府南部で身近に発生する地震

宮澤 理稔

地震防災研究部門 教授

京都府南部では、時々有感地震に見舞われます。これらの地震がなぜ起こるのか、その科学的背景について説明します。また、この地域で行われている、最新技術を使った地震研究の取り組みについても紹介します。



物理探査とAIで見る京都盆地の地下構造

林 宏一

斜面未災学研究センター 教授

地面の下の構造は、地震や大雨などの自然災害から身を守るため、また地下水など豊かな自然を守るために重要な情報です。非破壊で地面の下を見ることが出来る物理探査技術と、データサイエンスで明らかになった、京都盆地の地下構造を紹介します。



土石流災害のリスクを知る

中谷 加奈

気象・流域災害研究部門 教授

日本は国土の7割を山地が占めて、京都市内では観光地や京都大学の近くにも土砂災害警戒区域が多数存在します。土石流の挙動や砂防堰堤の効果を示す実験や、京都府内を対象とした土石流シミュレーションによる警戒区域の詳細な危険度分布について紹介します。

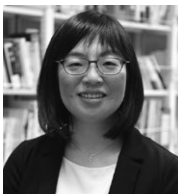


底生動物から見た日本の河川の特徴と宇治川の特殊さ

小林 草平

水資源環境研究センター 准教授

日本の河川における生物多様性の高さ、山地土砂生産、砂州（河原）の発達、瀬淵構造による多様性の形成維持機構、底生動物の多さや生息種から見た宇治川の特殊さとその理由、日本の土砂環境と河川生態系の変遷を解説します。



「自らの命は自らが守る」を問い直す

松田 曜子

巨大災害研究センター 准教授

「自らの命は自らが守る」という言葉は、人々の防災意識を高める標語として用いられ、私たちも当たり前前にそのことを受け止めています。しかし、私たちは本当に自分だけで自分のことを守れる存在でしょうか？そうではないという逆説的な立場からみた防災施策とはどのようなものか、考えてみましょう。

受講申込み

宇治会場&オンライン ハイブリッド開催

イベントページ (<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/news/21197/> 右下の受講申込み二次元コード) から受講登録をお願いします。(先着順) 申込みの際に受講形式(会場/オンライン)をご選択ください。

備考

- ・講義資料をイベントページに掲載します(9月初めを予定)。会場受講者の方は必要に応じてプリントアウトしてご持参ください。
- ・受講者へのご連絡事項(開催中止など)がある場合はイベントページに掲載します。
- ・本公開講座の過去の講演映像を「京都大学OCW」「京都大学防災研究所YouTubeチャンネル」からご覧になれます。

受講申込みはこちらから➡

